

鳩山 紀一郎

はとやま きいちろう



ファーストの会
も応援しています!

プロフィール

1976年生まれ。学習院中等科、筑波大学附属駒場高校、東京大学工学部を経て、東京大学大学院にて博士（工学）の学位を取得。交通工学、都市工学などを専門とし、東京大学助教、東北大学客員准教授、長岡技術科学大学特任准教授などを務める。2023年より国民民主党東京都第2区総支部長に就任。家族は妻と子ども3人。

思いやり×合理性

7つの政策+

中央区の重点政策

- 戸建住宅の耐震化推進と高層住宅の災害対策の充実
- 「自助」「共助」「公助」一体となった総合的な防災力向上
- 観光客へ正確な情報を提供する観光危機管理体制の整備
- 災害時用飲料水等の備蓄と応急給水給電支援の構築
- 築地周辺を含む中央区内の交通結節機能整備
- 強盗等の凶悪犯罪を防止する防犯施策の強化

台東区の重点政策

- 戸別店舗の支援と空き店舗に力点をのした商店街振興事業の推進
- 区民の生活に潤いを持たせる文化芸術活動の推進とイベントの展開
- 回遊性の創出により地域経済が潤う歩行者空間の整備
- 生涯学習センターの改修推進など高齢者の憩いの場の確保
- 熱中症対策など区民の安全体制の構築と医療体制の強化
- 谷中根岸地域など防災力の強化と地域コミュニティの創出

すべての子どもが元気に、安全に生きられる日本

- 18歳までの医療費本人負担ゼロの実現（東京都では基本的に実施済）
- 虐待・貧困・いじめ対策に対応する行政人材の規模と質の向上
- ヤングケアラーや不登校児・引きこもり児対策の強化

すべての子どもに、能力や意志に応じた質の高い教育が、無料で提供される日本

- 3歳から18歳までの義務教育化・充実化・完全無償化
- 課外教育費用（塾代）の家計負担「大幅減」施策の展開

すべての若者が子どもをつくりたいければ、躊躇せずに子どもをつくれる日本

- 妊婦検診（超音波検査等）や不妊治療などの無償化
- 第1子からの保育料無償化・男性を含めた育児休業（賃金保障100%）の義務化

すべての若者が、仕事や税金で理不尽を感じずに、気持ちよく生きられる日本

- 努力して価値を生み出している労働者が十分に報われるような税体系の見直し
- 「全国どこでも時給1150円以上」の早期実現



すべての高齢者が、安心して楽しく暮らせる日本

- 介護サービス・認知症対策の充実
- 介護休業の期間延長や時間単位取得など介護と仕事の両立支援の拡充
- 医療現場における職種間連携による質の高い医療の提供
- 低料金のデマンドタクシーや、ライドシェアの普及支援



すべての国民が、戦略として合理的な安全保障体制によって守られる日本

- 日米安全保障条約の改定を見据えた日米当事者間の議論
- 核抑止力を高めるため、日米拡大抑止協議を閣僚級会合に引き上げ
- 中国による領海侵犯を踏まえた島嶼防衛のための自衛隊法・海上保安庁法改正
- 災害時の避難環境の抜本的改善

すべての国民が、政治に納得できる日本

- 公文書改竄の厳罰化と、立法府における行政監視機能機関の設置
- 憲法改正を目的化することなく、本当に必要な改正を行う

衆議院議員総選挙

10.27 (SUN)

期日前投票10.16-10.26

衆議院議員総選挙では

1枚目の投票用紙に「鳩山紀一郎」
2枚目の投票用紙に「国民民主党」とお書きください。



10月9日の党首討論で、玉木雄一郎国民民主党代表は、「この衆議院議員選挙で政策活動費を使わないと明言してほしい」と石破新総理に質問しました。

ところが石破総理は「選挙区でいろいろな事情があり厳しい戦いをしているところもある」などと言い張り、自民党幹事長に年間10億円渡されているとされる、あれだけ問題視された政策活動費を、衆院選でも使うことを明言しました。

岸田首相から石破首相に代わっても、自民党の本質は何も変わっていません。

この衆院選で自民党に議席を与えてしまえば、「政治とカネの問題を含めて国民の信任を得た」と言われ、問題は闇に葬られてしまいます。

どうか中央区・台東区にお住まいの皆様の心の中にある高い政治倫理観で、政策本位の政治を実現する鳩山紀一郎を国会に押し上げていただきますようお願い申し上げます。

鳩山紀一郎



投票日 **10月27日**
衆議院総選挙

皆さまの貴重な1票を
どうか鳩山紀一郎に
託してください！



国民の皆様へ寄り添う政治を。

政治の役割は「国民のふところ」を豊かにすること

この春の賃上げを非正規雇用や中小企業にも広げ、持続的なものにするためには、手取りを増やして消費を拡大し、売上を増やすことでさらなる賃上げにつなげる好循環が何より重要です。国民民主党は、過去最高となった国の税収を、減税や社会保険料の軽減、生活費の引き下げで国民のみなさんに還元し、手取りを増やします。「まじめに働けば、給料が上がる。」そんな社会の実現のために、国民民主党はこれからも前進していきます。

国民民主党代表 **玉木 雄一郎**



政策発信や活動報告は、X(旧Twitter)やInstagramでも随時行っております。X(旧Twitter)のフォロワーは、17,000名を超えました。ぜひこの機会にフォローください。

はとやま きいちろう
鳩山紀一郎
選挙事務所

〒111-0033
東京都台東区花川戸 1-11-6 エリーゼ片岡ビル
E-mail info@hatoyama-kiichiro.jp
HP <https://www.hatoyama-kiichiro.jp>